



いいで

学校便り 第16号

喜多方市立山都小学校

平成28年1月26日(火)

文責 校長 菊地 誠

学校司書配置事業が始まります。

喜多方市では、豊かな心の育成と学力の向上を図るため、市内の小・中学校に学校司書を配置する事業を進めてきました。3学期から市内のモデル校8校に学校司書3名が配置されることになり、その1校に山都小が選ばれました。市立図書館でチーフ司書をしていたYさんが、毎週月曜日に来校し、図書室の運営にあたることとなります。25日(月)に、初めて来校し、職員や子どもたちに紹介したところです。

学校司書の主な仕事は、図書室内のディスプレイやレイアウト、本の紹介などの環境整備を行い、子どもたちがより図書に親しめるようにすることです。今までと違って、来校日は、図書室にはいつも司書の先生がいるので、読みたい本を探してくれたり、調べ学習のときには資料を準備してくれたりもします。週に1回ではありますが、本校の目標の一つでもある「読書習慣を身につける」



司書の先生に本を選ぶアドバイスを受けています

ために大きな力になってくれると思います。

食事の時間を大切に・・・

雑誌に「食生活の乱れ」という内容の記事がありました。18歳未満の子どもがいる世帯で、一週間のうち家族そろって朝食を食べることが「ほとんどない」が32.0%と最も多く、朝食の欠食率は年齢が上がるほど高くなってます。夕食を一緒に食べる日数は「2,3日」が36.2%と最も多く、「ほとんどない」も7.0%だったそうです。最近は生活スタイルが変わり、共働き世代の増加や塾通いの増加などによって、一人で食事をする「孤食」が増えているそうです。健全な心身を育むためには規則正しい生活習慣が大切ですが、特に規則正しい食事は生活のリズムを形成するうえでとても大切です。さらに、食事は家族のコミュニケーションの場でもあり、食事のマナーを身につける場でもあります。本校でも「早寝、早起き、朝ご飯」を実践していますが、9月に行っ「生活習慣アンケート」では、朝食を「ほとんど食べない」は0人でしたが、「時々食べない」は5人いました。朝、車で送られてくる子の中には、朝寝坊して朝食を取ってこない子もいるようです。子どもたちの健全育成のためにも「食事の時間」を大切にしたいものですね。

まもなくスキー教室です。



1年生 スキー靴を履く練習中

雪が降らず実施が心配されたスキー教室ですが、先週からの雪でようやく雪不足が解消され、予定通り実施できそうです。昨日の雪で校庭も30cm位の積雪になり、スキーを着脱したり歩いたりしたりすることは可能になりました。

スキー教室には、48名の方がボランティアとして協力いただけることになり、大変感謝しております。21日(木)には、教職員の実技研修も兼ねてアルツ磐梯スキー場に行ってきました。どのコースも雪の量は十分で安全にスキー教室ができそうです。協力者の皆様には、当日は丸1日になりますがよろしくお願

いします。